

重点戦略	明日を拓く成長戦略
プロジェクト	フードバレーとちぎプロジェクト

1 プロジェクトの概要

目 標	本県の良質で豊かな水や農林水産物を活かし、食品産業など地域に密着した内需型の産業を振興することにより、国内外の経済環境の変化に対応できる厚みのある産業構造の構築を図ります。
重点的取組	☆フードバレーとちぎの推進

2 成果指標等の状況

成果指標	基準 (基準年)	目標 (H27)
①食料品製造業の付加価値額	1,766億円 (H20)	1,854億円
出典：経済産業省 工業統計調査		

【平成22年度県民満足度調査結果（満足度）】



3 プロジェクトの展開方針

☆フードバレーとちぎの推進

○産学官連携による商品開発・技術開発、海外も視野に入れた販路拡大、企業誘致、関連産業の高付加価値化
①食品関連企業や農林漁業者、大学、試験研究機関等の連携による新商品開発・新技術開発の支援の充実 農業者や食品関連企業、大学等からなる産学官ネットワーク「フードバレーとちぎ推進協議会」会員の交流・連携を促進し、大学や産業技術センターなどの試験研究機関とも連携しながら、協議会会員の新商品開発等を支援します。
②フードバレーとちぎ農商工ファンドを活用した新商品開発や国内外への販路開拓に対する支援 商談会への出展や物産展の開催など、国内外における販路開拓の機会を確保することにより、フードバレーとちぎ推進協議会会員の販路開拓を支援します。
③食品製造関連企業誘致の推進 知事自らによる企業訪問や「とちぎ企業立地推進戦略会議」等を通じて、食品製造関連企業の誘致を推進します。
④農業者自らが加工・販売に取り組む農業の6次産業化の推進 農業経営の高度化や多角化を図るため、農業者の加工・販売業への参入を支援するとともに、6次産業化に取り組む人材を育成します。